

二期目、これからの6年に向けて



国会議事堂を背景に



だるまの目入れ

先般の参議院議員選挙で多くの方々のご支援を賜り、二期目の当選を果たすことができました。

●これまでの6年間、私は全国津々浦々の現場を訪問して農林水産業と農山漁村の現場の課題や地域の声をお聴きし、それを自民党の部会や国会で発言して政策の実現に結びつけてまいりました。

●これからの6年間も、私の政治信条である食料安全保障の強化、確立を中心に、「食」、「農林水産業」、「農山漁村」の未来を切り拓くため、これまでと同様に現場主義、地域主義に徹し、現場の切実な声を政策に反映し、課題解決に向けて誠心誠意取り組んでまいります。引き続き、皆様のご理解とご指導を賜りますようお願い申し上げます。

参議院決算委員会で質問

- 6月13日、参議院決算委員会において、岸田文雄総理大臣に対して、食料安全保障の確立に対する認識、コロナ禍やウクライナ危機等を踏まえた今後の森林・林業政策の展開方向及び海洋環境の激変等を踏まえた今後の水産政策の展開方向について質しました。また、金子原二郎農林水産大臣に対して食料自給率の向上を図るための「食料・農業・農村基本計画」における作物毎の生産努力目標の達成に向けた支援の必要性、国内の農業生産増大に不可欠な食料自給力の向上を図るための具体的な方策について質問を行いました。
- この模様については、参議院インターネット審議中継並びに進藤金日子ホームページにて、是非ともご覧下さい。



参議院
決算委員会
で
岸田総理へ質問



参議院
決算委員会
で
質問

物価高騰対策について

- 政府は、4月に策定した「総合緊急対策」を迅速かつ着実に実施するとともに、物価上昇の大半を食料品とエネルギーが占めている足元の物価動向を踏まえ、これらに集中した対策を切れ目なく講じていくこととしています。
- 具体的には、食料品（輸入小麦の政府売渡価格の据置き、飼料価格の高騰対策、化学肥料の価格高騰対策、食品ロス削減対策等）、エネルギー（ガソリン等燃料油価格の負担軽減等）、地域の実情に応じた生活者・事業者支援（地方創生臨時交付金）、低所得世帯に対する支援（電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金）を中心に追加策を取りまとめ、新型コロナ対策とあわせて約3兆円半ばのコロナ・物価予備費を措置し、迅速に実施することとしています。

令和5年度予算概算要求について

- 農林水産関係の令和5年度予算の概算要求については、総額2兆6,808億円(対前年度比117.7%)で、公共事業費は8,213億円(同117.7%)、うち農業農村整備関連、治山・森林整備、水産基盤に係る予算は各分野とも対前年度比118.4%の要求となっています。
- また、国土強靱化5か年加速化対策とTPP等関連対策に加えた「食料安全保障の強化に向けた対応」が事項要求となっており、予算編成過程で検討されます。
- 今後は、これら事項要求の予算を確実に確保するとともに、特に「食料安全保障の強化に向けた対応」の経費については、具体的な政策のあり方を提案し、現場が必要な予算の安定的な確保に向けて努力してまいります。

“現場主義”を第一に、現場を視て、声を聴いて政策実現に取り組みます。

明るい未来を切り拓くため、「土地改良」、「農山漁村」、「食」は日本の命綱をモットーに、現場主義、地域主義に徹し、「強い農林水産業」と「美しく活力ある農山漁村」の実現を目指して粉骨砕身取り組みを全力で進めてまいります。

参議院議員 **進藤金日子**



毎日元気に活動しています。

討議資料

各種会議・集会等に参加し、積極的に活動を実施しています。



自民党合同会議に出席



参議院農林水産委員会で質問



自民党農村基盤整備議員連盟で財務省へ要請



参議院選挙正当選証書を授与



二階俊博国土強靱化推進本部長に要請



自民党農村基盤整備議員連盟で司会進行

各地で皆さんと意見交換

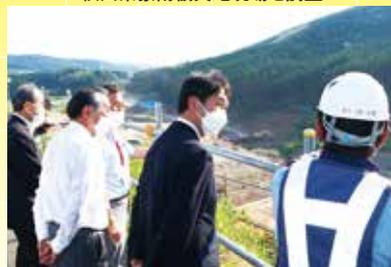
国政報告会の開催、各地での各種総会等を通じて、多くの皆さんの声や現場の状況を聴かせていただいております。



秋田県豪雨被災地現場を調査



千葉県柏市逆井地区政策懇談会



熊本県大切畑ダム工事現場を視察



明治用水関連施設を視察



福岡県豪雨被災地現場を調査



宮城県土地改良大会に出席

皆様からたくさんの質問や激励をいただいています。



令和5年度の農業農村整備関係予算概算要求のポイントを教えてください。



食料安全保障の強化を図るためには、生産基盤の維持・強化が重要です。このため、今回の概算要求は、農地の大区画化・汎用化、農業水利施設の適切な更新・長寿命化を可能とし、農業競争力の強化につながる要求となっています。また、電気料金高騰の影響を緩和するため、省エネ化・再エネ利用を促進する対策や土地改良施設の維持管理対策等も要求しています。国土強靱化については、防災重点農業用ため池の防災・減災対策の推進とともに、頻発する豪雨災害対策に資する国営総合農地防災事業の拡充要求等がなされており、農村の活性化を図るための農道、集落排水施設の整備、土地改良区の運営体制強化対策等についても要求しています。これらの予算が確保できるようしっかりと支援してまいります。



令和5年度の林野公共関係予算概算要求のポイントを教えてください。



森林整備については、カーボンニュートラルを見据えたグリーン成長を実現するため、森林吸収量の確保・強化や国土強靱化、林業の持続的発展等を図るべく、間伐の着実な実施に加え、主伐後の再造林、幹線となる林道の開設・改良等を推進することとしています。治山事業については、気候変動に伴い激化する降水形態や活発化する地震及び火山活動に対応するため、被災状況に応じた機動的な事業実施等による復旧の加速化・効率化や危険度の高まった地域における事前防災力の向上を図るとともに、新技術の導入による施工の省力化等により事業者等の負担軽減を推進することとしています。



令和5年度水産基盤整備事業概算要求のポイントを教えてください。



国民に安心して高品質な水産物を安定的に供給し、輸出の拡大等による水産物の成長産業化を実現するため、流通拠点漁港の機能強化と養殖生産拠点の形成を推進します。また、持続可能な漁業生産体制の確保のため、漁場生産力の強化、漁港施設の強靱化対策を進めるとともに漁村の活性化と漁港利用促進を図るための整備を進めることとしています。

皆様のご意見やご感想をお聞かせください。お待ちしております。



ホームページ



Facebook



LINE

参議院議員 進藤金日子事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館719号室

電話：03-6550-0719 FAX：03-6551-0719

毎日の活動については、進藤金日子オフィシャルサイトをご覧ください。

<https://www.shindo-kanehiko.com>